

【参考】3次元FEM静的応力解析に用いた物性値

2022年11月25日
東京電力ホールディングス株式会社

- 2022年10月20日 第1082回原子力発電所の新規制基準に係る審査会合 資料1の3次元FEM静的応力解析に用いたK6大物搬入建屋周辺の解析モデル図（Case2:セメント改良土あり）及び地盤の物性値を示す。

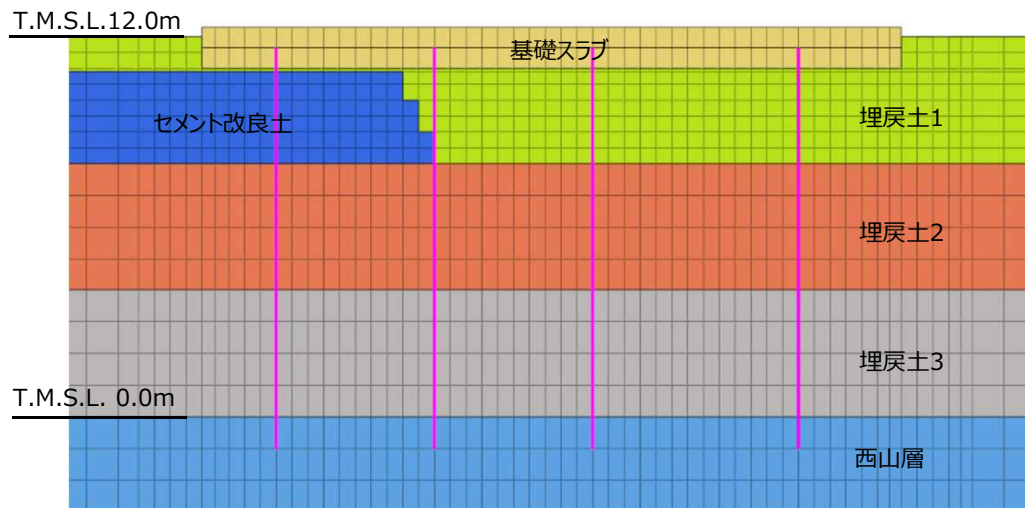


図 大物搬入建屋周辺の解析モデル図
(Case2:セメント改良土あり)

表 地盤の物性値

地層	せん断波速度 Vs (m/s)	単位体積重量 γ_t (kN/m ³)	せん断弾性係数 G (kN/m ²)	ポアソン比 ν
埋戻土1	96	19.0	17,900	0.483
セメント改良土	530	18.9	542,000	0.410
埋戻土2	76	19.0	11,400	0.483
埋戻土3	85	19.0	14,300	0.483
西山層	479	17.0	399,000	0.451

注1 埋戻土1~3及び西山層のせん断波速度Vs及びせん断弾性係数Gについては、2022年10月20日 第1082回原子力発電所の新規制基準適合性に係る審査会合資料1 P.39 表9の剛性低下後せん断波速度Vs及びせん断弾性係数Gの数値を記載

注2 セメント改良土は、ボーリング2か所の調査結果の平均値により物性値を設定